

2011年10月

生産拠点をアメリカから熊本製作所へ変更し、デザインを大胆に変更しました。また、オーディオシステムも進化。AUX 端子や USB ジャックを装備し、iPod® やデジタルオーディオ*を接続することで、MP3/WMA/AAC 形式の音楽ファイルの再生を可能にしました。さらに、サラウンドシステム (SRS CS Auto) を追加し、深みのある低音と迫力あるサウンドが提供できるようになりました。<エアバッグ・ナビ>タイプのモデルではナビゲーション機能を進化させ、3Dビュー対応の案内機能や、SDメモリーカードを媒体としたユーザー間でのルートシェアが可能となりました。

※.一部のデジタルオーディオは対応できないものがあります



2011年 GOLDWING (GL1800) <AirBag Navi>

2012年12月

新たにデジタルシルバーマトリックを追加し、ゴールドウイングシリーズの精悍なイメージをさらに際立たせました。車体色のバリエーションは、従来からのパールフェイドレスホワイトに新色を加えた2色展開となりました。

2013年12月

車体色に<エアバッグ・ナビ>タイプ、スタンダードタイプどちらのモデルにも共通して3種類の新色を設定し、全4色の豊富なカラーバリエーションとなりました。また、新色のグラファイトブラックは、フレームと前・後ホイール、シリンダーヘッド、アンダーカウル部などに統一してブラックを採用することで、より精悍なイメージとしました。

2014年11月

ゴールドウイングの北米での販売開始から40周年を記念してゴールドウイング SEが登場。専用カラーリングはレッド × ブラックのツートーンを採用。さらに専用エンブレムを、フロントカウルとリアトランク、インストルメントパネルとオリジナルキーに採用。またシートは赤のステッチを採用し、タンデムシート部にもエンボス加工の専用マークを採用しました。また、通常カラーリングのモデルにも専用エンブレムを、フロントカウルとリアトランク、インストルメントパネルとオリジナルキーに採用しました。



2014年 GOLDWING (GL1800) SE <AirBag Navi>